## 延長に関する交換公文

(略称)インドネシアとの事業計画借款の使用期限延長取極

昭和 五十 年 三 月二十五日	昭和 五十 年 三 月二十五日
効力発生	東京で

昭和 昭和 五十 年 月二十五日

五十 年 四 月十五 日 告示

(外務省告示第五九号)

ページ

一九七一年六月三十日付けの事業計画借款の供与に関する交換公文 一九七一年六月三十日付けの交換公文第Ⅱ部にいう事業計画借款の使用期限延長………… 三○Ⅰ

にいう事業計画借款の使用期限延長………………………………………………… 三〇一

.....IOI

日本側書簡......

2 1

目

次

二九九

インドネシアとの事業計画借款の使用期限延長取極

インドネシア側書

簡

(インドネシアに対する事業計画借款の使用期限の延長に

関する交換公文

わ シ K 玉 れた討議に言及するとともに、 ア共和国 供与され 府の了解であることを確認する光栄を有します。 簡をもつて啓上いたし 政府 た円借款の一部 の代表者と日本国政府の代表者との間 つます。 の使用期限の延 本使 次のことがインドネ は、 長に関 1 ンドネシア共和 してインドネ シ で最近行 ア共和  $\mathbf{k}$ 

1 援助 され 経済協力基金との間の合意により、 2 1 ている事業計画 (c) K 日まで延長されることに日本国政府は異存がない。 ンドネシア の規定にかかわらず、インドネシア共和国政府と海外、関する千九百七十一年六月三十日付けの交換公文第Ⅱ 共 和国に供与される千九百七十 [借款の使用期限が千九百七十七年三月三 同交換公文第Ⅱ部 年の K 日 に言及 本 0

期款業に文の十年一限の計い第交日六九延使画うⅡ換付月七 長用借事部公け三一

2 の交換公文第4⑴ 与される日本の援助に関する千九百七十一年六月三十日付け 三日付けの附属交換公文に関連してインドネシア共和 九 年七月四日付けの 千九百六十八年七月二日付けの附属交換公文、千九百六十 (c) の規 附属交換公文及び千九百七十年六月二十 定にかかわらず、 1 ンド ・ネシ ア共和 国 に供

供画の十年一 与借事日六九 に款業付月七 関の計け三一

1

ンドネシアとの事業計画借款の使用期限延長取

. Indonesian Note)

Tokyo, March 25, 1975

Excellency,

Indonesia, and to confirm that the following Yen Loans extended to the Republic of extension of the closing dates of certain and of the Government of Japan concerning the of the Government of the Republic of Indonesia discussion held between the representatives the Republic of Indonesia. is the understanding of the Government of l have the honour to refer to the recent

of the Republic of Indonesia and the Overseas 31, 1977 by agreement between the Government Exchange of Notes being extended until March Loan referred to in Part Il of the said objection to the closing date of the Project for 1971 to be extended to the Republic of June 30, 1971 concerning Japanese assistance Economic Cooperation Fund. Indonesia, the Government of Japan has no paragraph 2(c) of the Exchange of Notes dated 1. Notwithstanding the provisions of Part 11,

July 4, 1969 and the Exchange of Letters nection with the Exchange of Letters dated extended to the Republic of Indonesia in con-30, 1971 concerning Japanese assistance to be 4(1)(c) of the Exchange of Notes dated June 2. Notwithstanding the provisions of paragraph 1968, the Exchange of Letters dated

延使画う公文 長用借事文公 期款業に 限の計い換

三月三十一日まで延長されることに日本国政府は異存がない。 に言及されている事業計画借款の使用期限が千九百七十七年 国政府と海外経済協力基金との間の合意により、同交換公文

とを確認されれば幸いであります。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か 本使は、閣下が、前記のことが日本国政府の了解でもあるこ

千九百七十五年三月二十五日に東京で

つて敬意を表します。

インドネシア共和国特命全権大使 ユスフ・ラムリ

> Economic Cooperation Fund. Republic of Indonesia and the Overseas by agreement between the Government of the Notes being extended until March 31, 1977 has no objection to the closing date of the dated June 23, 1970, the Government of Japan loans referred to in the said Exchange of

renew to Your Excellency the assurance of would confirm that the foregoing is also the my highest consideration. understanding of the Government of Japan. l avail myself of this opportunity to

I should be grateful if Your Excellency

(Signed) Major General Jusuf Ramli Plenipotentiary of the Republic Ambassador Extraordinary and

of Indonesia

Minister for Foreign Affairs Mr. Kiichi Miyazawa His Excellency

外務大臣 宮澤喜一 閣下

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもつて啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の

(インドネシア側書簡)

とを確認する光栄を有します。 本大臣は、更に、前記のことが日本国政府の了解でもあるこ

かつて敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向 千九百七十五年三月二十五日に東京で

外務大臣に代わつて

経済協力局長 鹿取泰衛

インドネシア共和国特命全権大使 スフ・ ラムリ閣下

(Japanese Note)

Tokyo, March 25, 1975

Excellency,

which reads as follows: of Your Excellency's Note of today's date; I have the honour to acknowledge the receipt

"(Indonesian Note)"

the Government of Japan. the foregoing is also the understanding of I have further the honour to confirm that

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

For the Minister for Foreign Affairs

(Signed) Yasue Katori the Economic Cooperation Bureau Director-General of

Plenipotentiary of the Republic of Ambassador Extraordinary and Major General Jusuf Kamli His Excellency

(参 考

と海外経済協力基金との合意によつて一九七七年三月三十一日まで延長されることについての日本国(条約集第二〇四〇号参照)に掲げられた事業計画供款の期限規定にかかわらず、インドホシア政府この取極は、一九七一年六月三十日付けのインドホシアに対する円借款等の供与に関する交換公文

政府とインドネシア共和国政府との間の了解を確認したものである。